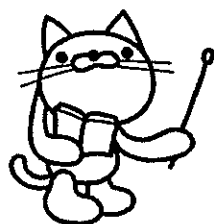


こんにちは、こころの広場です！



令和5年6月
愛西市教育委員会

こんにちは、「こころの広場」を紹介します。
どんな教室で、どんなことをするのかなどについて、お知らせします。

「こころの広場」は、愛西市に設置された通級指導教室です。

集団の中で十分に力を発揮できない子たちの情緒の安定を図りながら、集団生活に参加しようとする意欲と力を育てていきます。

授業中に、自分の教室とは違う場所で、週に1～2時間ぐらい担当者と勉強します。

愛西市通級指導教室「こころの広場」問い合わせ先

通級指導教室の利用については、まずは、担任にご相談下さい。

なお、通級指導について、不明なことやもっと知りたいことなどがある場合、また、お子さんのことで心配なことや気になることがある場合は、担当者勤務校または、教育委員会までご連絡下さい。

愛西市教育委員会 学校教育課 Tel. 0567 - 55 - 7136

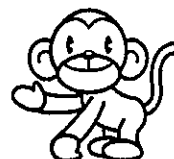
○ どんな子が利用するのかな？・・・

- ・ 愛西市内の小中学校の、通常学級に在籍している子。
- ・ 集団の中で何らかの理由でスムーズな生活がしにくい子。

(例えば) ・ みんなの中だと、行動や気持ちのコントロールが難しい。

- ・ 人の話を聞いて理解することが苦手で、人と違うことをしてしまうことがある。
- ・ 友達と遊んだり話し合ったりするとき、自分の気持ちや考えをうまく表現できない。
- ・ 集団の中でストレスをためやすく、楽しくない。学校に行くのがいやになることがある。
- ・ 病院などの専門機関で、個別の指導をすすめられた。

少し詳しく
紹介します！



○ どんなふうに通うのかな？・・・3つの方法があります。

- ・ 学級の時間割の中で、どの時間に通うかを決め、その時間に通級指導の部屋で個別に指導を受けます。

- (1) 自校通級・・・自分の学校にある通級指導教室で、指導や支援を受ける。
- (2) 他校通級・・・保護者の送り迎えで、通級指導教室のある学校に通い、指導や支援を受ける。
- (3) 巡回通級・・・通級指導教室の担当者が、通級指導教室のない学校を巡回し、子どもは、自分の学校内に用意された部屋で、個別に指導や支援を受ける。



☆ 通級指導の時間は、自分の教室を離れますが、欠席や遅刻・早引きにはなりません。

☆ 時間は、週に1～2時間、相談して決めます。また、学期の途中でも開始、終了ができます。

○ **どんなことをするのか？ … その子の課題に応じたいろいろな活動を個別に行います。**

・ 不安や緊張の緩和と情緒の安定、解放を図る。また、自尊感情を高める。

・ 言葉とコミュニケーションの力を育て、人とのかわり方を学ぶ。

・ 集団参加のための知識・技能・態度を学び、集団参加の意欲を高める。

・ 学習のつまずきの訳を考え、学習の仕方を考えたり、楽しさを味わったりする。

**Q & A
コーナー**



Q 「こころの広場」って、希望すればいつでも利用できるのかな？

A 希望がある場合、話し合って決めますが、制度としては、学期の途中からでも利用することができ、また、いつでも終了することができます。

通級の時間割は年度当初に計画しますが、年度途中の新たなご希望に対しては、できるだけ時間割を調整して対応します。ご希望の際は、お問い合わせください。

Q 学年行事や学校行事があるときは、どうするのか？休めるのかな？

A ふだんの指導の時間については、学級担任と連絡を取りあって、変更したり、休みにしたりします。担当者が出張や研修で、休みになるときもあります。

○ **担当者と勤務校は次の通りです。** ※勤務校以外の小中学校へは巡回して支援・指導をします。

担 当 者	勤 務 校	担 当 者	勤 務 校
森田 典子 (もりた のりこ)	草 平 小	他田 光子 (ただ みつこ)	西川端小
野田 裕紀 (のだ ひろき)	永 和 小	西村 由美子 (にしむら ゆみこ)	佐 屋 小
安藤 昌紀 (あんどう まさき)	北河田小	江崎 郁郎 (えさき いくお)	勝 幡 小
余郷 聡 (よごう さとし)	佐屋西小	加藤 普道 (かとう ひろみち)	市 江 小
赤羽 英志 (あかばね ひでし)	立田北部小		

～ **特別支援教育にご理解を** ～



“ **みんなちがって、みんないい** ” (金子みすゞ「私と小鳥と鈴と」の一節)

子どもたちの中にはいろいろなタイプの子がいます。大きな集団の中だと、自分の力を十分に発揮できない、みんなの中で過ごすのがどうも苦手、困り感が高まるとどうしていいか分からなくなって、パニックになってしまう、など。障がいがある場合も含めて、いろいろなタイプの子どもたちが、みんな一緒に大きくなっていてほしい。そして、すべての子どもたちが自信を持って学習や生活をしてほしい、さらに、一人一人が学ぶ喜びや学びの実感、充実感を味わってほしい。わたしたちはそう願っています。



今、学校では、「特別支援教育」として、一人一人のニーズに応じた支援や指導に心がけています。TT指導(複数の教師による授業)などの少人数授業もそうですが、“個別指導の場”として、特別支援学級や通級指導教室の制度があります。

みんなから離れて個別指導を受けることは、だれしも抵抗がありますが、その子が気持ちよくその場に向かえるよう、みんなで応援していきたいと思っています。偏見や差別感をもたないよう、子どもたちには説明しています。地域やご家庭でも、個別の指導に対して、ご理解をいただき、特別支援教育をしっかり支えていただきたいと思います。よろしくお願いします。

